

煙草洗腦
2



ふふふ…
今ごろなら

完全にトランス状態に
陥ってるだろう？

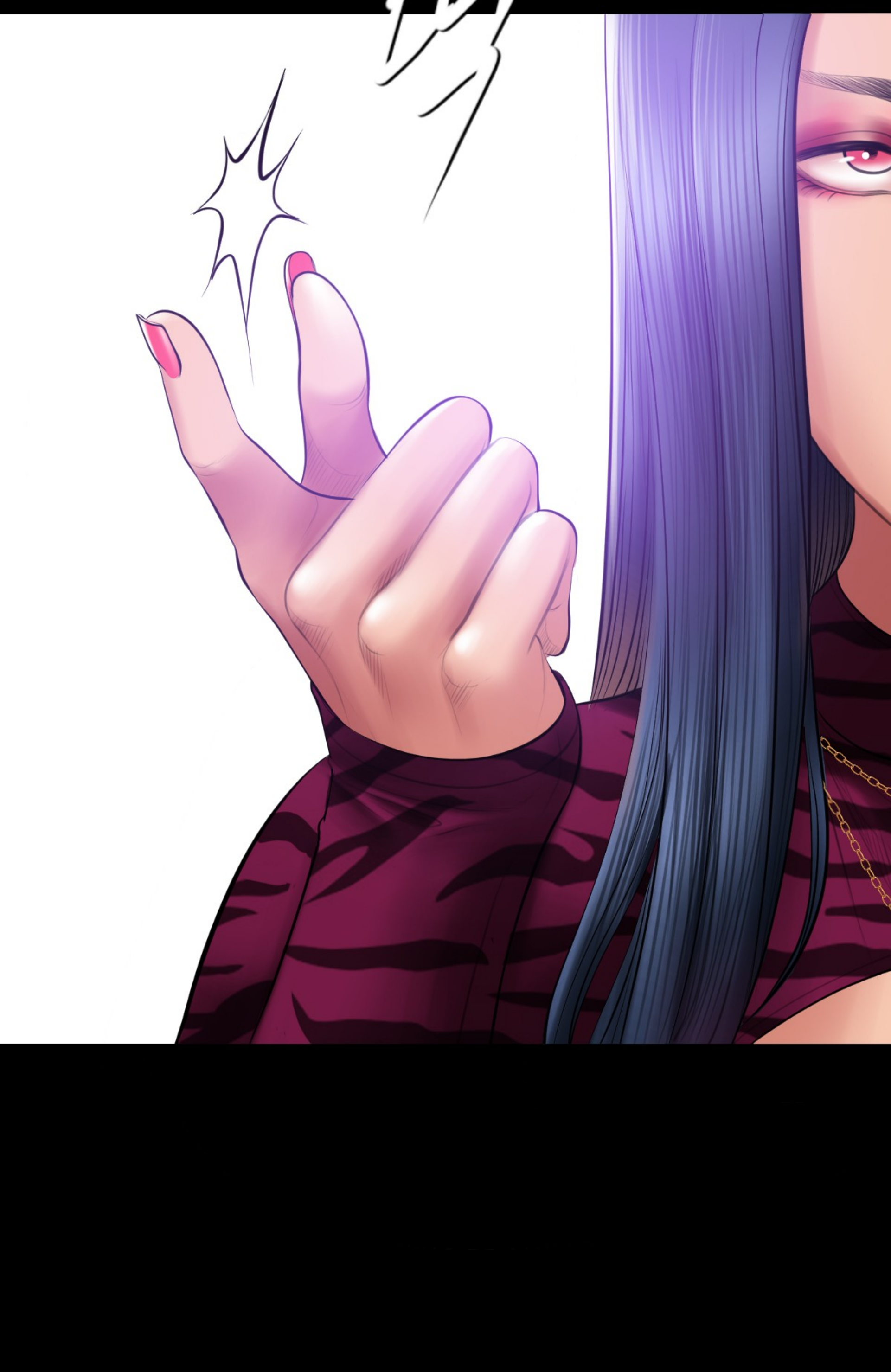
.....

これからあなたは
物語の中の
人妻と一つになります。



この話がまるで
自分の経験で
あるかのように

深く
没頭していきます。



董!
ご近所さんたちが挨拶に来たの。
お茶でも一杯ごちそうしようか?

?!

よろしく!



いや...
奥さんの美貌がすごいですね。
ククク...



.....



あら！
警察官だったのね！
すごかったいい！

はは、
ありがとうございます..



どうりで...





きゃー！



く、
狂ったんですか？



声を出すよ！

ぷっ！



その言葉はもう
3回目だ。



聞くとところによると、
凶悪犯も一気に
制圧するほどの

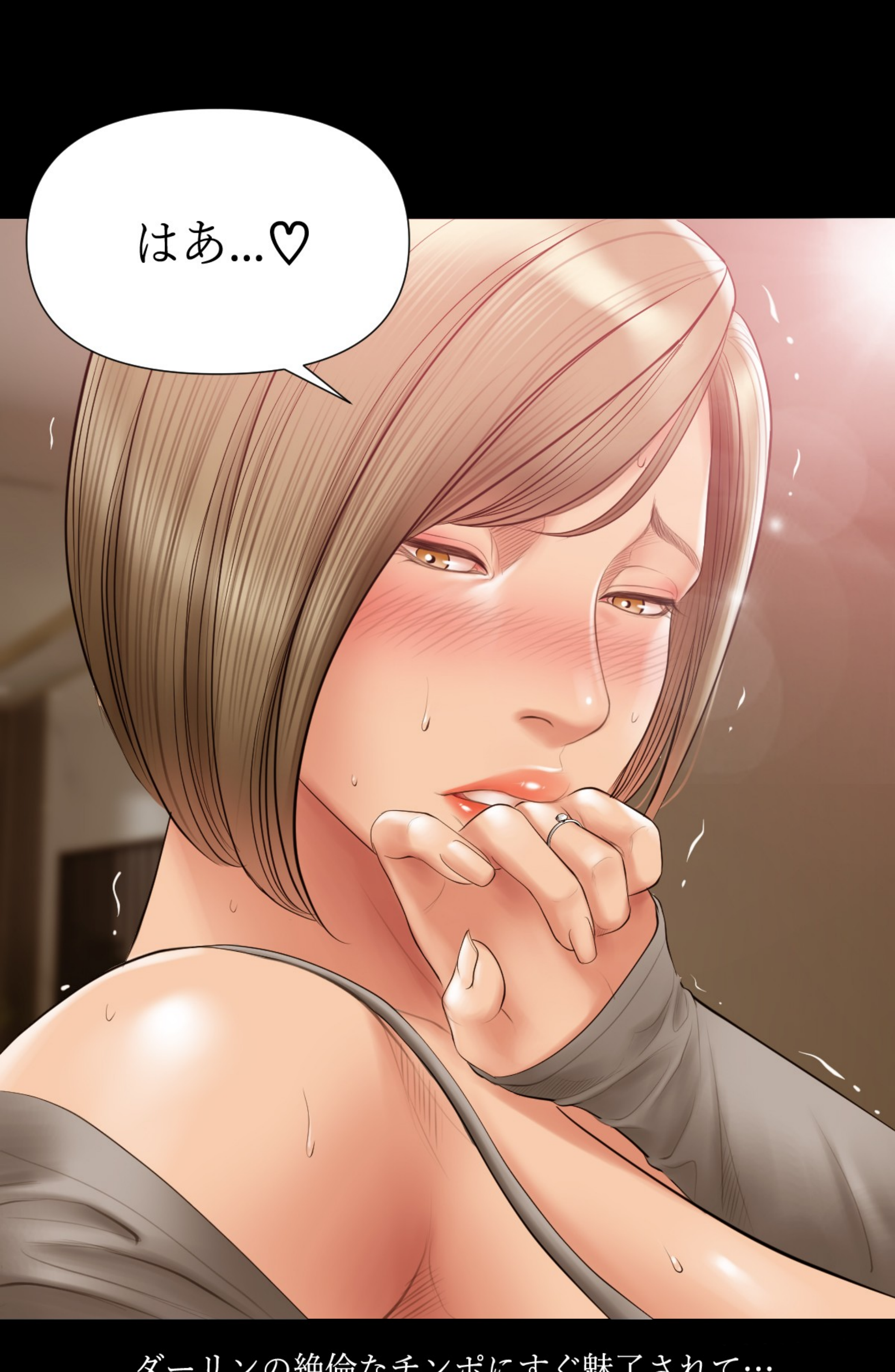
格闘の実力があるとか...



ダーリンはまず、おしとやかにふるまっているふりをする妻から攻略した。



あの女、最初は抵抗するふりをしたけど、



ダーリンの絶倫なチンポにすぐ魅了されて...

こ、
こんなことしちゃ...

だめなのに...♡

う...はあ...

お、
お姉さん...

や...

やめて...

ハ
ハ
ハ♡

?!



あ！すみれ！
何かあった？



あ...

何でもないわ...



ふうっ...
く、果物を切っていてちょっと...

手を...怪我しちゃった...♡



うふうっ♡

あはあっ...♡



ククク...どうだ？



頼りない
夫のちんことじゃ
次元が違うだろ？



はあ...♡

な、
なんなのこれえ...♡

ふああっ♡♡



み、
みちやいそう...♡

後には妻の方から積極的にダーリンのモノを欲しがるようにになりました。



あはっ...♡



ふうん...♡



ど、
どうしよう...♡



お、奥まで...



深く
入ってくる...♡



こ、
こんなの...♡



初めて...♡







正直…

ちょっと
物足りないよね。

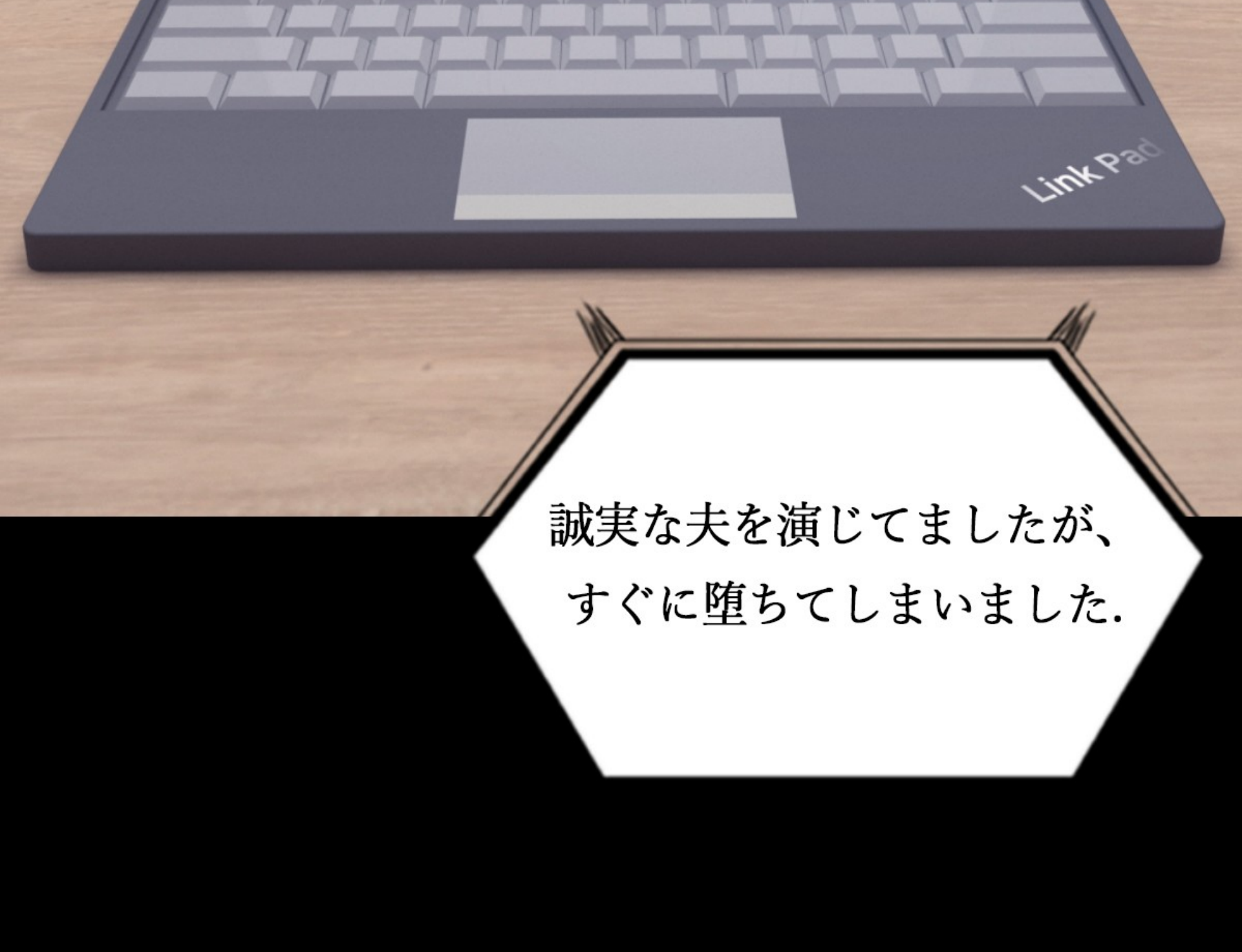


優しくていい
人だけど…

一度も私を
満足させてくれた
ことがないの。



夫だって
変わりませんでした。



誠実な夫を演じてましたが、
すぐに堕ちてしまいました。



欲しいでしょ？

これ...
一日中履いていたの...



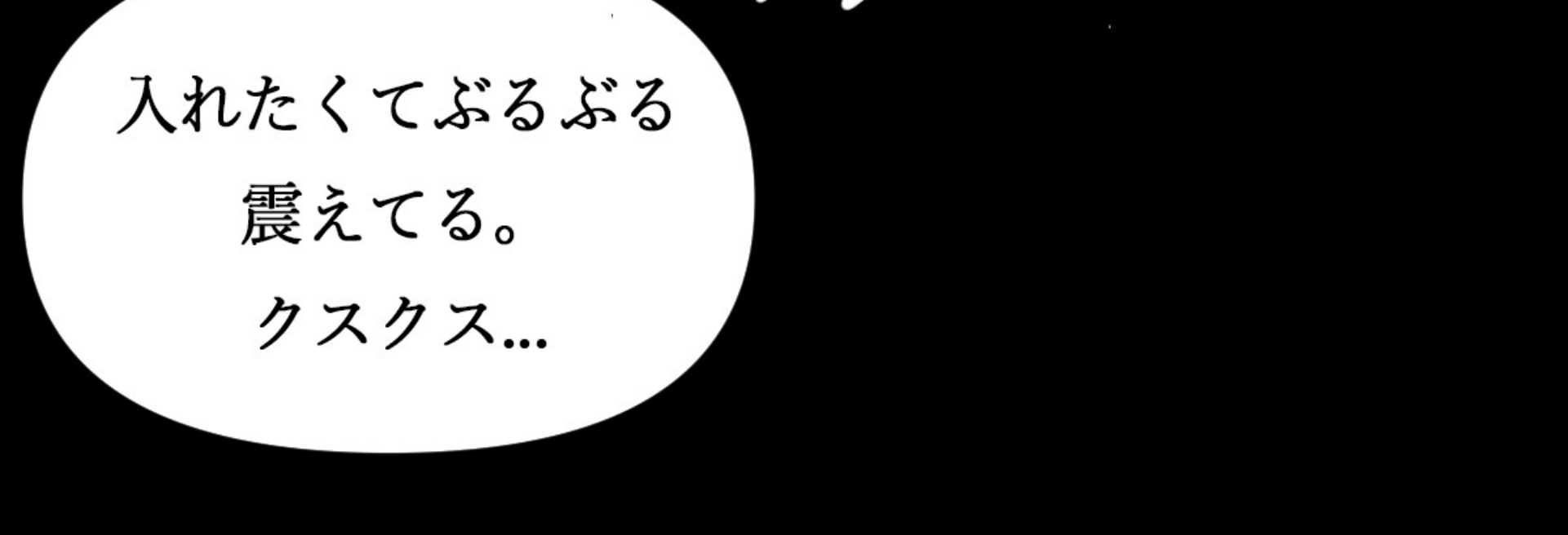
汗と愛液に浸かって
雌のフェロモンの
香りが染み込んだパンティー...



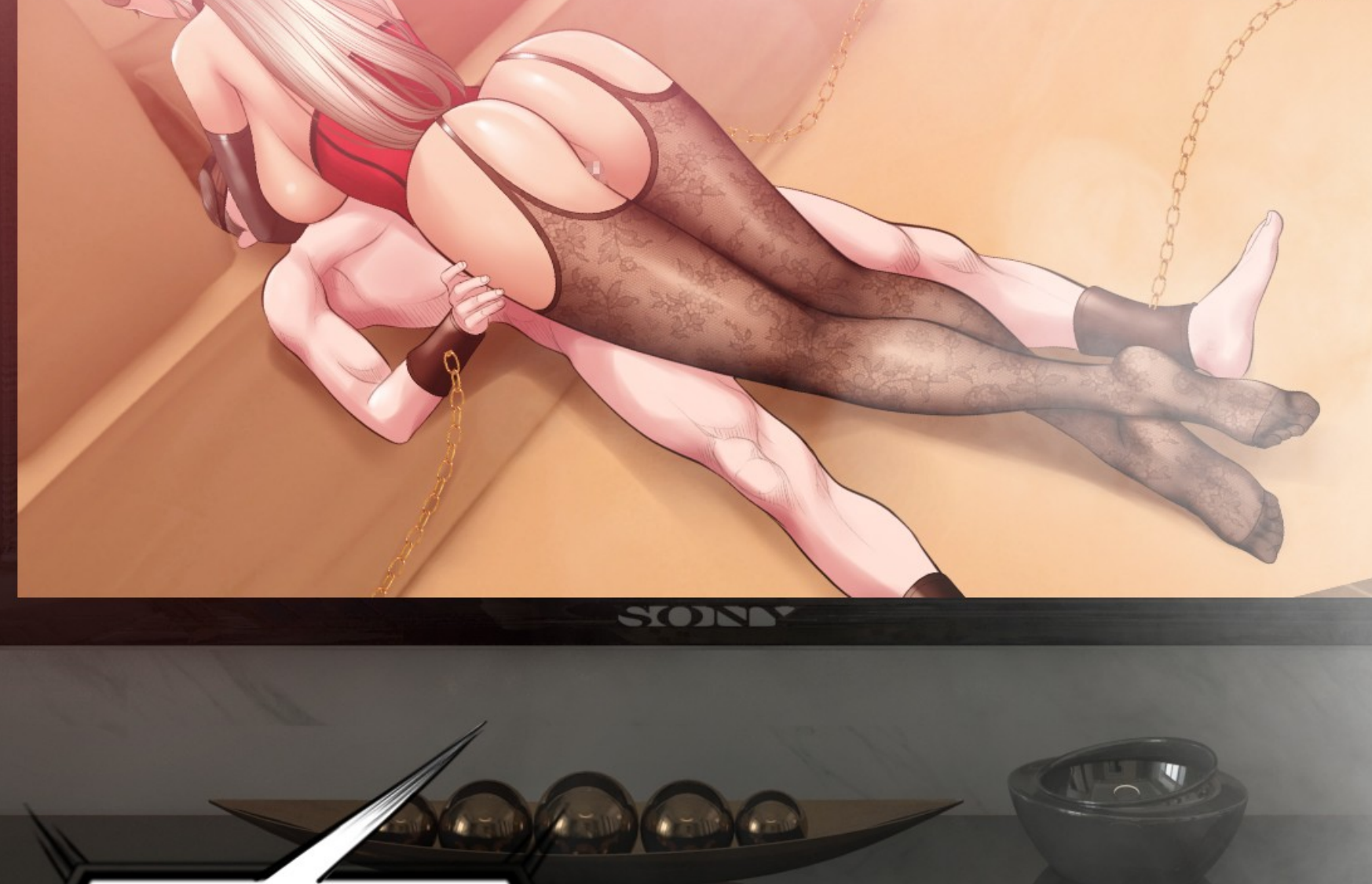
あなたみたいな
変態には最高級品よね？

はあ...

はあ...



まあ... わかります。
年増のおばさんより、



フレッシュな
女子大生のアソコの方が
興奮するでしょうから。

おお...
なんてこと...

う、
うそでしょ...

見ただろ？
昨日お前が出勤した
時に起きたことだ。



たかがこの
程度の男だぜ。

だからお前も
罪悪感なんて持つ
必要ない。



無駄な倫理意識なんて
捨てて、

あなたの快樂だけに
集中しなさい。



はああ...

仲の良かった夫婦は一気にスワッピング狂いの変態に成り下がりました。



その後二人は決して体を重ねることはありません。

